



スマホをご利用のお客さまへ

ふくしん

バンキングアプリ

いつでも、
どこでも、

利用手数料

無料

※注1



【※注1】本アプリは無料でご利用いただけますが、ダウンロードやご利用時にかかる通信料はお客様のご負担となります。また、お振込時に振込手数料がかかる場合があります。

来店不要! スマホ入力で登録完了!

START!

まずはアプリをダウンロード!

iPhone・Androidに対応

ダウンロードは各アプリストアから

「しんきんバンキングアプリ」で検索

※Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。Android、Google Play、Google Play ロゴは Google Inc. の商標です。

2021年4月1日現在



くわしくはお近くの福島信用金庫 本・支店窓口、
またはホームページをご覧ください。

いつでもどこでも、スマホで見れる、
申し込める、確かめられる!
こんなに便利
「ふくしんバンキングアプリ」。

スマホ通帳

入出金明細が
見やすい通帳形式で
確認できます。
スマートフォンの縦横回転に対応。

ご利用の通帳も今まで通りお使いいただけます。

残高照会・ 入出金明細照会

平日はもちろん土・日・祝日も
よる11時までリアルタイムで
残高、入出金明細が照会できます。

月間収支・残高推移 グラフ表示

入出金明細から、
月間の入金額合計、出金額合計、
日々の残高金額の推移を
比較しやすいグラフで表示できます。

お振込

ワンタイムパスワード
発行により安心して
振込ができます。

※ワンタイムパスワードとは、毎回異なる一度きりの使い捨てパスワードを発行するトークン(パスワード生成機)を用いて本人認証を行うシステムで、ワンタイムパスワードを入力することでさらにセキュリティを強化することができます。

※基本手数料(個人事業主のみ)および振込手数料は別途料金がかかります。

複数口座を
便利に管理
1契約あたり同一店舗、同一名義であれば
30口座までご登録いただけます。
なお、5契約までご登録いただけます。

投信インターネットサービス・ ローン仮審査申込

ふくしん投信インターネットサービスや各種ローンの
仮審査申込もスマートフォンからご利用いただけます。



— 暮らしのとなりに、いつもふくしん —

福島信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/fshinkin/>

vol. 98

2023年4月発行

ふくしん 景況調査レポート



花もも (桑折町)

地元企業景気動向調査 (令和5年1~3月期)

業況判断 DI は全産業で▲22ポイントと前回令和4年12月期調査時(▲11)より11ポイント後退し、令和4年3月期以来4期ぶりに前回を下回った。業種別では小売業、サービス業、不動産業で若干の改善となったものの、製造業と運輸業で大幅な後退となった。

令和5年1~3月期の業況判断指数(DI値) ▲22

特別調査「中小企業におけるデジタル化への対応について」

Contents

地元企業景気動向調査
主要経済指標

— 暮らしのとなりに、いつもふくしん —

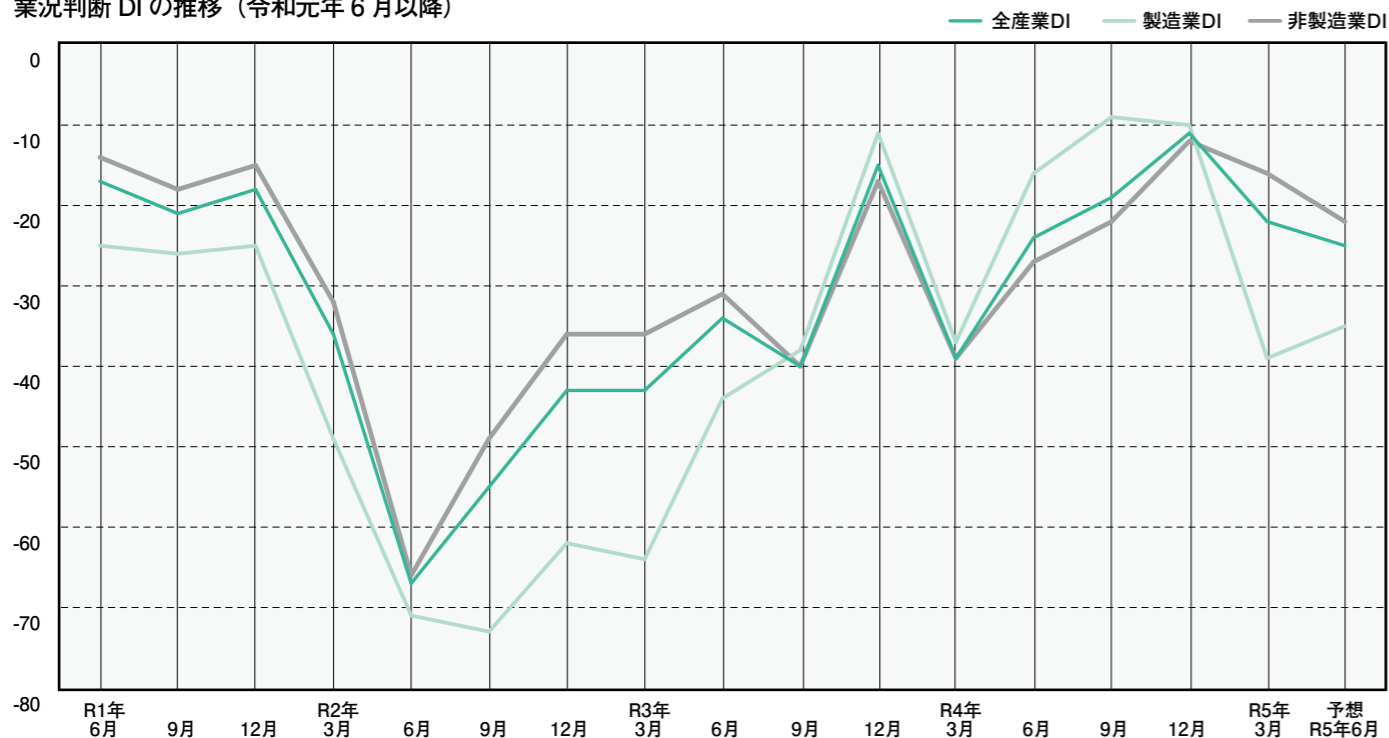
福島信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/fshinkin/>

Report of Business forecasting 地元企業 景気動向調査

当地区（福島市、伊達市、伊達郡）における令和5年3月期の中小企業の景気動向を調査（対象：取引先280社）した結果、業況判断DIは全産業で▲22ポイントと前回令和4年12月期調査時（▲11）より11ポイント後退し、令和4年3月期以来4期ぶりに前回は下回った。業種別では小売業、サービス業、不動産業で若干の改善となったものの、製造業と運輸業で大幅な後退となった。

業況判断DIの推移（令和元年6月以降）



業況判断		R2年 12月	R3年 3月	R3年 6月	R3年 9月	R3年 12月	R4年 3月	R4年 6月	R4年 9月	R4年 12月	R5年 3月	予想 R5年6月
全産業	良い	11.8	12.1	15.5	13.9	22.1	13.9	16.6	15.2	20.4	18.7	15.4
	悪い	-54.6	-55.1	-50.0	-53.6	-37.3	-52.4	-40.4	-34.2	-31.8	-40.3	-40.4
	DI	▲43	▲43	▲34	▲40	▲15	▲39	▲24	▲19	▲11	▲22	▲25
製造業	良い	9.9	5.6	17.1	19.7	27.8	18.6	23.2	20.6	22.2	13.0	11.6
	悪い	-71.8	-69.4	-61.4	-57.7	-38.9	-55.7	-39.1	-29.4	-31.9	-52.2	-46.4
	DI	▲62	▲64	▲44	▲38	▲11	▲37	▲16	▲9	▲10	▲39	▲35
卸売業	良い	12.5	12.5	16.7	8.3	8.3	8.3	4.2	16.7	8.3	16.7	13.0
	悪い	-45.8	-50.0	-50.0	-54.2	-33.3	-66.7	-45.8	-33.3	-29.2	-41.7	-34.8
	DI	▲33	▲38	▲33	▲46	▲25	▲58	▲42	▲17	▲21	▲25	▲22
小売業	良い	5.9	14.0	11.8	5.8	20.0	8.3	16.7	15.4	17.6	20.0	22.0
	悪い	-64.7	-54.0	-62.7	-69.2	-40.0	-60.4	-41.7	-42.3	-41.2	-42.0	-46.0
	DI	▲59	▲40	▲51	▲63	▲20	▲52	▲25	▲27	▲24	▲22	▲24
サービス業	良い	7.5	2.5	5.4	2.6	20.0	7.7	13.2	10.8	25.0	17.9	25.6
	悪い	-65.0	-70.0	-62.2	-63.2	-45.0	-56.4	-44.7	-43.2	-37.5	-28.2	-30.8
	DI	▲58	▲68	▲57	▲61	▲25	▲49	▲32	▲32	▲13	▲10	▲5
建設業	良い	25.9	30.9	27.8	30.2	29.1	7.7	23.6	17.9	29.6	27.8	9.3
	悪い	-24.1	-25.5	-22.2	-34.0	-32.7	-56.4	-34.5	-26.8	-22.2	-29.6	-40.7
	DI	2	5	6	▲4	▲4	▲49	▲11	▲9	7	▲2	▲31
不動産業	良い	12.5	6.3	7.7	0.0	20.0	23.6	6.3	0.0	11.8	25.0	12.5
	悪い	-37.5	-50.0	-23.1	-14.3	-20.0	-36.4	-25.0	-18.8	-5.9	-12.5	-6.3
	DI	▲25	▲44	▲15	▲14	0	▲13	▲19	▲19	6	13	6
運輸業	良い	0.0	0.0	6.7	6.7	6.7	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	12.5
	悪い	-53.3	-73.3	-46.7	-60.0	-40.0	-60.0	-60.0	-50.0	-50.0	-75.0	-62.5
	DI	▲53	▲73	▲40	▲53	▲33	▲60	▲60	▲44	▲44	▲69	▲50
非製造業	良い	12.5	14.5	14.9	11.7	20.1	12.2	14.3	13.4	19.8	20.6	16.7
	悪い	-48.5	-50.0	-45.9	-52.0	-36.7	-51.3	-40.8	-35.8	-31.7	-36.2	-38.4
	DI	▲36	▲36	▲31	▲40	▲17	▲39	▲27	▲22	▲12	▲16	▲22

Report of Business forecasting 地元企業景気動向調査

【仕入価格判断】

仕入価格判断は全産業で72ポイントと前回調査時（+77）より5ポイント低下となった。業種別では、製造業のみで上昇と、原材料のみならず燃料費等の負担も大きい中、唯一の上昇となった。

仕入価格判断	R2年 12月	R3年 3月	R3年 6月	R3年 9月	R3年 12月	R4年 3月	R4年 6月	R4年 9月	R4年 12月	R5年 3月	予想 R5年6月	
全産業	上昇	18.1	26.2	38.0	45.9	61.1	69.4	80.1	73.0	77.7	74.3	62.2
	下降	-7.0	-5.2	-2.3	-3.8	-1.9	-6.0	-1.1	-1.9	-1.1	-2.2	-4.1
	DI	11	21	36	42	59	63	79	71	77	72	58
製造業	上昇	20.0	28.2	47.8	64.3	74.6	81.4	87.0	80.9	77.5	89.7	69.1
	下降	-2.9	-2.8	-1.4	-2.9	-1.4	-1.4	-1.4	-1.5	0.0	0.0	-2.9
	DI	17	25	46	61	73	80	86	79	77	90	66
卸売業	上昇	8.3	20.8	37.5	41.7	54.2	73.9	75.0	75.0	75.0	62.5	50.0
	下降	-16.7	-8.3	-4.2	-8.3	-12.5	0.0	0.0	0.0	-4.2	-4.2	-4.2
	DI	▲8	13	33	33	42	74	75	75	71	58	46
小売業	上昇	19.6	30.0	27.5	32.7	50.0	66.7	83.7	71.2	86.3	72.0	59.2
	下降	-11.8	-4.0	-7.8	-9.6	0.0	0.0	0.0	-1.9	0.0	-4.0	-4.1
	DI	8	26	20	23	50	67	84	69	86	68	55
サービス業	上昇	20.0	15.0	27.0	23.7	50.0	52.6	60.5	57.9	77.5	67.5	70.0
	下降	-2.5	-10.0	0.0	0.0	0.0	-28.9	-2.6	0.0	0.0	-2.5	-5.0
	DI	18	5	27	24	50	24	58	58	78	65	65
建設業	上昇	22.2	32.7	48.1	64.2	70.9	74.5	94.5	85.7	89.1	85.2	70.4
	下降	-1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.6	0.0	0.0	-1.8	-1.9	-3.7
	DI	20	33	48	64	71	71	95	86	87	83	67
不動産業	上昇	6.3	0.0	15.4	14.3	26.7	31.3	31.3	37.5	23.5	18.8	25.0
	下降	-25.0	-12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0
	DI	▲19	▲13	15	14	27	31	31	31	24	19	25
運輸業	上昇	13.3	46.7	40.0	33.3	73.3	80.0	93.3	68.8	75.0	68.8	50.0
	下降	-6.7	-13.3	0.0	-6.7	-6.7	-13.3	-6.7	-12.5	-6.3	-6.3	-12.5
	DI	7	33	40	27	67	67	67	67	56	69	38
非製造業	上昇	17.5	25.5	34.5	39.3	56.3	65.1	77.7	70.3	77.8	69.0	59.8
	下降	-8.5	-6.0	-2.6	-4.1	-2.0	-7.7	-1.0	-2.0	-1.5	-3.0	-4.5
	DI	9	20	32	35	54	57	77	68	76	66	55

【在庫判断】

在庫判断では、全産業において前回調査時（▲1）より1ポイント改善し±0ポイントであった。業種別では卸売業で在庫過剰が拡大する一方、小売業では在庫不足が拡大した。不動産業では引き続き在庫不足が大きな懸念となっているが、3期間連続で改善となっている。

在庫判断	R2年 12月	R3年 3月	R3年 6月	R3年 9月	R3年 12月	R4年 3月	R4年 6月	R4年 9月	R4年 12月	R5年 3月	予想 R5年6月	
全産業	過剰	10.7	10.7	11.4	9.9	14.0	11.4	9.4	11.2	8.8	10.0	6.2
	不足	-8.8	-11.7	-12.4	-11.3	-12.1	-12.3	-11.8	-9.8	-10.1	-10.0	-9.1
	DI	2	▲1	▲1	▲1	2	▲1	▲2	1	▲1	0	▲3
製造業	過剰	15.7	16.9	17.4	15.7	23.9	21.4	14.5	13.2	12.7	10.4	7.5
	不足	0.0	-2.8	-7.2	-4.3	-4.2	-5.7	-7.2	-7.4	-8.5	-6.0	-4.5
	DI	16	14	10	11	20	16	7	6	4	4	3
卸売業	過剰	12.5	16.7	25.0	20.8	16.7	26.1	12.5	8.3	16.7	25.0	12.6
	不足	-4.2	-8.3	-4.2	-12.5	-12.5	-8.7	-4.2	-12.5	-4.2	-4.2	-8.3
	DI	8	8	21	8	4	17	8	▲4	13	21	4
小売業	過剰	7.8	8.0	7.8	7.7	10.0	4.2	8.2	19.2	9.8	8.0	4.1
	不足	-17.6	-18.0	-13.7	-15.4	-14.0	-18.8	-16.3	-11.5	-11.8	-18.0	-10.2
	DI	▲10	▲10	▲6	▲8	▲4	▲15	▲8	8	▲2	▲10	▲6
サービス業	過剰											
	不足											
	DI											
建設業	過剰	5.6	5.6	3.8	0.0	7.3	1.9	5.6	5.5	1.9	5.7	3.8
	不足	-3.7	-5.6	-11.3	-3.8	-5.5	-7.4	-7.4	-1.8	-5.6	-3.8	-7.5
	DI	2	0	▲8	▲4	2	▲6	▲2	4	▲4	2	▲4
不動産業	過剰	12.5	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3
	不足	-43.8	-60.0	-53.8	-57.1	-66.7	-43.8	-43.8	-37.5	-35.3	-31.3	-31.3
	DI	▲31	▲60	▲54	▲50	▲67	▲44	▲44	▲38	▲35	▲25	▲25
運輸業	過剰											
	不足											
	DI											
非製造業	過剰	8.3	7.7	8.5	7.0	9.0	6.4	7.0	10.2	6.8	9.8	5.6
	不足	-13.1	-16.1	-14.9	-14.8	-16.0	-15.6	-14.0	-10.9	-11.0	-11.9	-11.3
	DI	▲5	▲8	▲6	▲8	▲7	▲9	▲7	▲1	▲4	▲2	▲6

【人手判断】

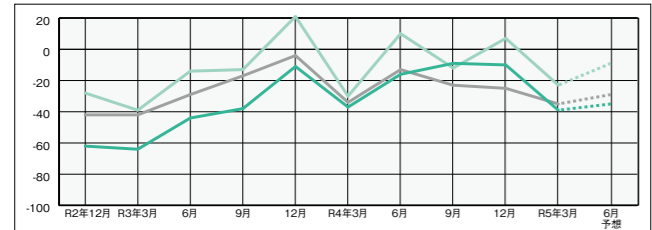
人手判断は全産業において▲31ポイントと前回調査時（▲36）より5ポイント改善し、4期ぶりに改善となった。業種別では卸売業とサービス業を除き改善がみられたものの、7業種すべてマイナス推移（人手不足）が続く状況となっている。

人手判断	R2年 12月	R3年 3月	R3年 6月	R3年 9月	R3年 12月	R4年 3月	R4年 6月	R4年 9月	R4年 12月	R5年 3月	予想 R5年6月	
全産業	過剰	10.4	10.3	9.1	9.0	7.4	11.2	8.3	5.2	4.4	7.8	7.8
	不足	-27.0	-26.5	-27.3	-30.8	-33.0	-27.7	-30.7	-32.7	-40.9	-39.0	-40.1
	DI	▲17	▲16	▲18	▲22	▲26	▲16	▲22	▲28	▲36	▲31	▲32
製造業	過剰	25.4	19.4	17.1	14.3	14.1	14.3	13.0	8.7	7.0	13.0	11.6
	不足	-22.5	-16.7	-22.9	-31.4	-36.6	-25.7	-30.4	-36.2	-45.1	-43.5	-42.0
	DI	3	3	▲6	▲17	▲23	▲11	▲17	▲28	▲38	▲30	▲30
卸売業	過剰	0.0	8.3	0.0	4.2	4.2	16.7	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-12.5	-20.8	-16.7	-20.8	-29.2	-12.5	-8.3	-16.7	-12.5	-16.7	-16.7
	DI	▲13	▲13	▲17	▲17	▲25	4	▲4	▲17	▲13	▲17	▲13
小売業	過剰	0.0	2.0	0.0	5.8	4.0	6.3	8.2	1.9	0.0	8.0	8.0
	不足	-32.0	-36.0	-29.4	-25.0	-26.0	-33.3	-2				

業種別判断

【製造業】業況判断DIは▲39ポイントと前回調査時(▲10)より29ポイントの大幅な後退となった。業種別では、食料品製造業(▲31→▲73)、一般機械器具製造業(25→▲40)、精密機械製造業(±0→▲14)などほぼすべての業種で後退しており、これまでの原材料価格高騰に加えて燃料価格や光熱費の負担増加が影響とみられる。下請け企業においては価格交渉が難しく、価格転嫁が進んでいない事業所も多いため、新たな販路の拡大や社内の経費削減を課題として挙げる企業が多くなった。

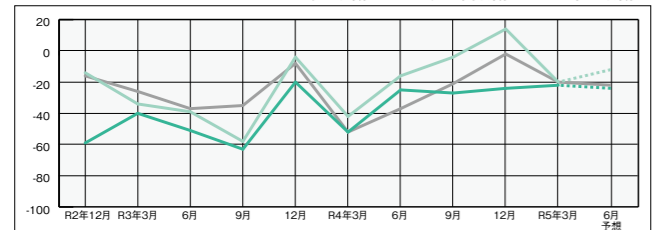
業種別DI推移【製造業】



業種	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	予想R5/6
製造業	▲62	▲64	▲44	▲38	▲11	▲37	▲16	▲9	▲10	▲39	▲35
業況判断	▲28	▲39	▲14	▲13	21	▲30	10	▲12	7	▲23	▲9
売上高判断	▲42	▲42	▲29	▲17	▲4	▲34	▲13	▲23	▲25	▲35	▲29
収益判断											

【小売業】業況判断DIは▲22ポイントと前回調査時(▲24)より2ポイント改善となった。業種別では、飲食料品小売(±0→▲14)、燃料小売(▲83→▲16)などの最寄品の小売業ではわずかにマイナス(業況が悪い)となっている。飲食店(▲50→▲50)では横ばいで推移しており、例年と比較し客足は戻ってきているが、団体の宴会需要は厳しい状況が続いており、大きくマイナス(業況が悪い)となっている。

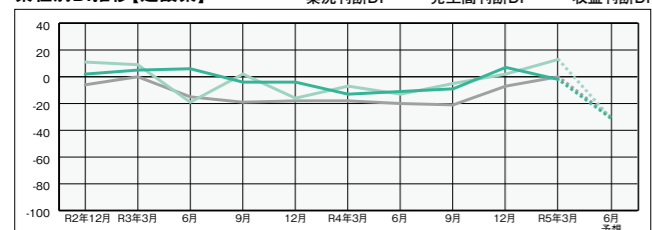
業種別DI推移【小売業】



業種	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	予想R5/6
小売業	▲59	▲40	▲51	▲63	▲20	▲52	▲25	▲27	▲24	▲22	▲24
業況判断	▲14	▲34	▲39	▲58	▲4	▲42	▲16	▲4	14	▲20	▲12
売上高判断	▲16	▲26	▲37	▲35	▲8	▲52	▲37	▲21	▲2	▲20	▲22
収益判断											

【建設業】業況判断DIは▲2ポイントと前回調査時(+7)より9ポイント後退となった。業種別では総合工事業(6→▲3)職別工事業(18→±0)で後退、設備工事業(▲12→±0)で改善となった。公共需要は堅調であり、大手ゼネコン等の下請け事業者は安定した受注を確保している。一方住宅建築については、材料価格の変動リスクから新築に消極的な事業者が多く、リフォーム工事や中古住宅のリノベーションなど、利益確保が確実な事業に注力している事業者が多くみられる。

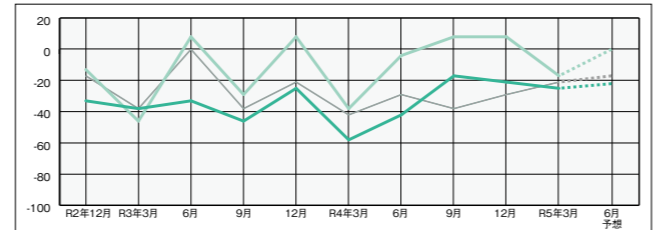
業種別DI推移【建設業】



業種	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	予想R5/6
建設業	2	5	6	▲4	▲4	▲13	▲11	▲9	7	▲2	▲31
業況判断	11	9	▲19	2	▲16	▲7	▲13	▲5	2	13	▲31
売上高判断	▲6	0	▲15	▲19	▲18	▲18	▲20	▲21	▲7	0	▲30
収益判断											

【卸売業】業況判断DIは▲25ポイントと前回調査時(▲21)より4ポイント後退した。業種別では農畜産物・水産物卸売業(▲40→▲16)や食料・飲料品卸売業(▲28→▲16)など食料品の卸売業者ではマイナス推移(業況が悪い)ながら改善がみられた。一方で、金属材料や化学製品など、製造業者向けの卸売業者では業況の後退がみられるなど、各卸先の影響が業況に反映される結果がみられた。

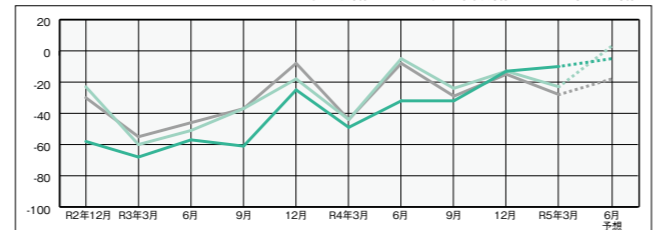
業種別DI推移【卸売業】



業種	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	予想R5/6
卸売業	▲33	▲38	▲33	▲46	▲25	▲58	▲42	▲17	▲21	▲25	▲22
業況判断	▲13	▲46	8	▲29	8	▲38	▲4	▲8	8	▲17	0
売上高判断	▲17	▲38	0	▲38	▲21	▲42	▲29	▲38	▲29	▲21	▲17
収益判断											

【サービス業】業況判断DIは▲10ポイントと前回調査時(▲13)より3ポイントの改善となった。業種別では、旅館その他の宿泊業(37→14)で後退がみられたが、宿泊キャンセルが減少したことや全国旅行支援の利用者が継続していることで、プラス推移(業況が良い)となっている。また5月に新型コロナウイルスが5類感染症に緩和されることから、GW以降のイベント開催等の予定も増えており、広告等イベント関係の業種においても改善もしくは横ばいでの推移がみられた。

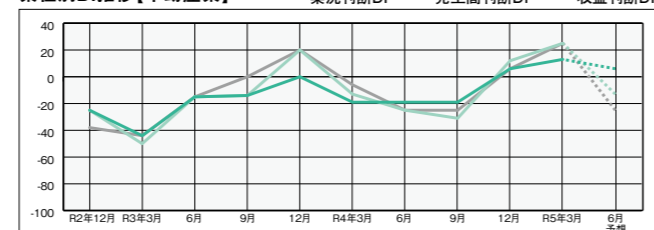
業種別DI推移【サービス業】



業種	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	予想R5/6
サービス業	▲58	▲68	▲57	▲61	▲25	▲49	▲32	▲32	▲13	▲10	▲5
業況判断	▲23	▲60	▲51	▲37	▲18	▲44	▲5	▲24	▲13	▲23	3
売上高判断	▲30	▲55	▲46	▲37	▲8	▲44	▲8	▲29	▲15	▲28	▲18
収益判断											

【不動産業】業況判断DIは13ポイントと前回調査時(+6)より7ポイント向上し、2期間連続でプラス推移(業況がよい)となっている。不動産代理・仲介業(12→±0)で後退したが、建売・土地売買業(±0→+14)、その他の不動産業(±0→33)では向上と、建築資材の高騰や空き家の活用による影響から、中古住宅やリノベーション住宅の販売が好調要因となっている。一方で商品物件が不足していること回答する企業が半数以上であり、情報力の強化が課題となっている。

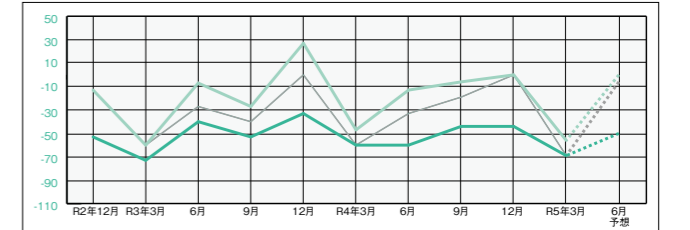
業種別DI推移【不動産業】



業種	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	予想R5/6
不動産業	▲25	▲44	▲15	▲14	0	▲19	▲19	▲19	6	13	6
業況判断	▲25	▲50	▲15	▲14	20	▲13	▲25	▲31	12	25	▲13
売上高判断	▲38	▲44	▲15	0	20	▲6	▲25	▲25	6	25	▲25
収益判断											

【運輸業】業況判断DIは▲69ポイントと前回調査時(▲44)より25ポイント後退となった。一般貨物においては受注が堅調であるものの、運賃交渉やサーチャージの交渉が進まず、価格転嫁できていない企業が多いことが、業況の悪化の要因とみられる。旅客業においては、少人数での旅行が大半であり、大型バスの多くはインバウンド向けや学校関係での利用となっている。GWに向けて団体旅行の企画や予約も出てきており、今後の回復に期待する事業者がみられる。

業種別DI推移【運輸業】



業種	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12	R5/3	予想R5/6
運輸業	▲53	▲73	▲40	▲53	▲33	▲60	▲60	▲44	▲44	▲69	▲50
業況判断	▲13	▲60	▲7	▲27	27	▲47	▲13	▲6	0	▲56	0
売上高判断	▲13	▲60	▲27	▲40	0	▲60	▲33	▲19	0	▲69	▲6
収益判断											

原材料・仕入価格実績と販売・請負価格実績

	R5年3月期	製造業	うち食品製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業	
原材料・仕入価格実績DI		90		87	58	68	65	83	19	63	72	66
販売・請負価格実績DI		34		53	42	48	18	24	▲6	0	28	27

特別調査 ～中小企業におけるデジタル化への対応について～

問1. (課税事業者) インボイス制度の登録申請の対応状況について

(単位: 先・%)

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業								
1. 課税事業者	262	96.3%	66	97.1%	24	100.0%	46	90.2%	40	97.6%	54	98.2%	16	94.1%	16	100.0%
2. 免税事業者	10	3.7%	2	2.9%	0	0.0%	5	9.8%	1	2.4%	1	1.8%	1	5.9%	0	0.0%
計	272		68		24		51		41		55		17		16	
3. 既に登録を行った	221	84.4%	59	89.4%	20	83.3%	35	76.1%	33	82.5%	50	92.6%	11	68.8%	13	81.3%
4. まだ登録をしていない	34	13.0%	6	9.1%	3	12.5%	10	21.7%	5	12.5%	2	3.7%	5	31.3%	3	18.8%
5. 「インボイス制度」がわからない	7	2.7%	1	1.5%	1	4.2%	1	2.2%	2	5.0%	2	3.7%	0	0.0%	0	0.0%
計	262		66		24		46		40		54		16		16	

課税事業者における「インボイス制度」の登録状況については、全業種で「3. 既に登録を行った」と回答した事業者が84.4%であった。一方で「5. インボイス制度がわからない」と回答した事業者は2.7%と、「インボイス制度」は広く認知されてきており、多くの事業者で対応を進めていることが伺える。

問2. 電子帳簿保存法の改正に関する認知度とその対応状況について

(単位: 先・%)

	全産業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業									
認知度	1. 内容までよく知っている	59	23.0%	13	19.1%	4	16.7%	7	14.0%	10	25.0%	16	29.6%	4	25.0%	5	31.3%
	2. 意味はある程度わかる	154	59.9%	44	64.7%	13	54.2%	30	60.0%	18	45.0%	31	57.4%	9	56.3%	9	56.3%
	3. 名前しか知らない	49	19.1%	8	11.8%	6	25.0%	12	24.0%	12	30.0%	6	11.1%	3	18.8%	2	12.5%
	4. 聞いたことがない	6	2.3%	3	4.4%	1	4.2%	1	2.0%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
計	268		68		24		50		40		54		16		16		
対応方法	5. 対応できている	49	19.1%	12	18.8%	3	12.5%	5	10.4%	5	13.2%	16	30.8%	4	25.0%	4	26.7%
	6. 一部対応できている	101	39.3%	26	40.6%	12	50.0%	22	45.8%	10	26.3%	17	32.7%	7	43.8%	7	46.7%
	7. 対応できていない	73	28.4%	20	31.3%	6	25.0%	11	22.9%	15	39.5%	13	25.0%	5	31.3%	3	20.0%
	8. 当社に関係ない(電子データ授受なし)	14	5.4%	3	4.7%	1	4.2%	2	4.2%	4	10.5%	3	5.8%	0	0.0%	1	6.7%
計	257		64		24		48		38		52		16		15		

電子帳簿保存法の改正に関する認知度とその対応状況については、認知度について「1. 内容までよく知っている」が23.0%、「2. 意味はある程度わかる」の回答が59.9%と、8割超の事業者が電子帳簿保存法を理解していることが伺える。対応状況については「6. 一部対応できている」と回答する事業者は39.3%、次いで「7. 対応できていない」が28.4%と7割弱の事業者が、まだ対応しきれていない状況にあることが伺える。

問3. 企業間の資金決済における手形及びでんさいの利用状況について

(単位：先・%)

区分 年月	個人消費				建設需要				生産活動			
	百貨店・スーパー販売額		乗用車新規登録台数		新設住宅着工戸数		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)						
令和2年	276,148	195,050	60,941	3,804	9,868	815,340	85.4	90.6	86.9	89.6	114.8	100.6
3年	277,952	199,071	56,631	3,670	9,791	856,484	88.3	95.7	88.2	93.7	105.8	96.2
令和4年	279,916	206,603	52,822	3,443	9,330	859,529	89.1	95.6	89.5	93.4	116.4	101.0
3年Ⅳ	73,424	54,988	12,217	801	2,550	219,811	91.7	97.6	90.3	95.7	107.0	98.8
4年Ⅰ	68,328	48,856	15,538	987	2,332	200,424	86.1	95.8	87.4	93.8	111.8	100.2
Ⅱ	68,125	49,787	11,224	723	2,256	218,135	84.8	92.1	84.1	89.3	113.0	98.9
Ⅲ	69,171	50,778	13,031	846	2,458	224,759	90.7	97.1	91.7	94.8	114.7	102.2
Ⅳ	68,541	57,182	13,029	887	2,284	216,211	94.8	97.4	94.9	95.7	126.1	102.8
3年10月	22,716	16,518	3,581	230	914	78,004	89.8	92.8	88.6	90.1	105.8	98.1
11月	22,300	17,078	4,676	291	784	73,414	91.8	99.9	91.3	97.1	104.8	100.6
12月	28,408	21,392	3,960	280	852	68,393	93.5	100.0	90.9	99.8	110.4	97.8
4年1月	23,518	16,767	4,200	272	817	59,690	82.4	87.7	82.0	85.8	111.7	100.9
2月	21,380	15,036	4,454	289	706	64,614	82.3	92.5	83.0	89.6	114.8	102.0
3月	23,430	17,053	6,884	426	809	76,120	93.5	107.1	97.1	106.0	108.9	97.7
4月	22,288	16,243	3,836	244	865	76,295	84.3	93.8	84.2	90.9	111.5	97.3
4年5月	23,379	16,809	3,367	211	610	67,223	79.5	83.8	78.2	81.3	114.2	99.1
6月	22,458	16,735	4,021	268	781	74,617	90.5	98.8	89.9	95.7	113.2	100.3
7月	23,720	17,704	4,437	288	926	73,024	90.7	98.0	92.6	95.2	112.2	101.4
8月	23,755	16,776	3,553	234	712	77,731	83.7	91.5	85.0	89.9	113.0	102.1
9月	21,697	16,299	5,041	325	820	74,004	97.7	101.9	97.6	99.2	119.0	103.0
10月	22,950	17,326	4,532	295	775	76,590	93.5	95.6	94.3	93.8	122.5	103.0
11月	22,322	17,590	4,558	308	719	72,372	94.9	99.0	95.8	96.6	119.2	104.4
12月	29,019	22,266	3,939	284	790	67,249	95.9	97.6	94.6	96.7	136.6	101.0
5年1月	23,745	17,681	4,869	320	530	63,604	89.0	85.0	88.7	83.2	146.1	104.0
2月	-	-	5,138	356	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	旧大型小売販売額		乗用車、軽自動車の計		持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計		福島県：平成27年=100 全国：平成27年=100		福島県：平成27年=100 全国：平成27年=100		福島県：平成27年=100 全国：平成27年=100	
資料出所	経済産業省「商業動態統計」				東北運輸局 全国軽自動車販売連合会 資料		国土交通省「住宅着工統計」		福島県統計課「福島県鉱工業指数月報」 経済産業省「鉱工業指数」			

資金決済における手形とでんさいの利用状況については、全産業において手形は4割の企業で、でんさいは3割の企業で利用されており、手形の利用がでんさいより多く、資金決済において、完全に電子化までは至っていない状況であることが伺える。

問4. デジタル化投資の費用対効果及び今後の投資計画について

(単位：先・%)

区分 年月	個人消費				建設需要				生産活動					
	百貨店・スーパー販売額		乗用車新規登録台数		新設住宅着工戸数		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数			
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国		
満足度														
1. 大いに満足している	13	4.9%	4	6.0%	1	4.2%	3	6.0%	3	7.7%	2	3.7%	0	0.0%
2. やや満足している	109	41.0%	23	34.3%	9	37.5%	20	40.0%	15	38.5%	23	42.6%	7	43.8%
3. あまり満足していない	88	33.1%	29	43.3%	5	20.8%	17	34.0%	9	23.1%	19	35.2%	6	37.5%
4. まったく満足していない	7	2.6%	1	1.5%	1	4.2%	1	2.0%	2	5.1%	2	3.7%	0	0.0%
5. デジタル化投資を実施していない	49	18.4%	10	14.9%	8	33.3%	9	18.0%	10	25.6%	8	14.8%	3	18.8%
計	266		67		24		50		39		54		16	
今後の計画														
6. 拡充する予定	70	26.7%	21	30.9%	6	25.0%	10	21.3%	11	29.7%	14	25.9%	4	25.0%
7. 現状維持の予定	157	59.9%	42	61.8%	14	58.3%	29	61.7%	16	43.2%	34	63.0%	10	62.5%
8. 縮小予定	1	0.4%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9. デジタル化投資は行わない	34	13.0%	4	5.9%	4	16.7%	8	17.0%	10	27.0%	6	11.1%	2	12.5%
計	262		68		24		47		37		54		16	

デジタル化投資の費用対効果と今後の投資計画については、効果について「1. 大いに満足している」が4.9%、「2. やや満足している」という回答が41.0%と半数近くの企業でデジタル化投資の効果に満足がみられる。一方で「3. あまり満足していない」が33.1%、「4. まったく満足していない」が2.6%と3割超の企業で投資効果に満足していないと回答がみられた。今後の投資計画については「7. 現状維持の予定」が59.9%、次いで「6. 拡充する予定」が26.7%の回答とデジタル投資に積極的な企業は3割弱という結果であった。

問5. デジタル化を進めるに際しての問題点・課題 (3つまで回答)

(単位：先・%)

区分 年月	個人消費				建設需要				生産活動					
	百貨店・スーパー販売額		乗用車新規登録台数		新設住宅着工戸数		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数			
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国		
1. 費用対効果の把握が困難	79	29.6%	22	30.6%	8	33.3%	15	29.4%	7	17.5%	19	34.5%	6	35.3%
2. 技術革新が早く対応しきれない	63	23.6%	19	26.4%	3	12.5%	19	37.3%	8	20.0%	9	16.4%	3	17.6%
3. セキュリティ確保への不安	89	33.3%	20	27.8%	6	25.0%	18	35.3%	10	25.0%	21	38.2%	9	52.9%
4. トラブル発生時の対応が困難	57	21.3%	17	23.6%	3	12.5%	11	21.6%	9	22.5%	10	18.2%	5	29.4%
5. 導入・維持コスト負担が大きい	109	40.8%	31	43.1%	8	33.3%	23	45.1%	16	40.0%	16	29.1%	5	29.4%
6. 情報分野に長けた人材不足	81	30.3%	16	22.2%	12	50.0%	9	17.6%	13	32.5%	19	34.5%	5	29.4%
7. 活用方法に関する知識不足	99	37.1%	29	40.3%	5	20.8%	21	41.2%	13	32.5%	23	41.8%	5	29.4%
8. 経営者社員が必要と感じていない	22	8.2%	4	5.6%	6	25.0%	2	3.9%	4	10.0%	3	5.5%	1	5.9%
9. その他	3	1.1%	2	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%
10. 特に問題はない	17	6.4%	2	2.8%	2	8.3%	2	3.9%	5	12.5%	4	7.3%	0	0.0%
合計	619	267先	162	68先	53	24先	120	50先	86	39先	124	54先	39	16先

デジタル化を進めるにあたっての問題点・課題については、「5. 導入・維持コスト負担が大きい」の回答が40.8%、次いで「7. 活用方法に関する知識不足」が37.1%、「3. セキュリティ確保への不安」が33.3%の結果であり、規模や従業員数など企業ごとデジタル化への問題は様々であることが伺える結果であった。

主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要				生産活動			
	百貨店・スーパー販売額		乗用車新規登録台数		新設住宅着工戸数		鉱工業生産指数		鉱工業出荷指数		鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)						
令和2年	276,148	195,050	60,941	3,804	9,868	815,340	85.4	90.6	86.9	89.6	114.8	100.6
3年	277,952	199,071	56,631	3,670	9,791	856,484	88.3	95.7	88.2	93.7	105.8	96.2
令和4年	279,916	206,603	52,822	3,443	9,330	859,529	89.1	95.6	89.5	93.4	116.4	101.0
3年Ⅳ	73,424	54,988	12,217	801	2,550	219,811	91.7	97.6	90.3	95.7	107.0	98.8
4年Ⅰ	68,328	48,856	15,538	987	2,332	200,424	86.1	95.8	87.4	93.8	111.8	100.2
Ⅱ	68,125	49,787	11,224	723	2,256	218,135	84.8	92.1	84.1	89.3	113.0	98.9
Ⅲ	69,171	50,778	13,031	846	2,458	224,759	90.7	97.1	91.7	94.8	114.7	102.2
Ⅳ	68,541	57,182	13,029	887	2,284	216,211	94.8	97.4	94.9	95.7	126.1	102.8
3年10月	22,716	16,518	3,581	230	914	78,004	89.8	92.8	88.6	90.1	105.8	98.1
11月	22,300	17,078	4,676	291	784	73,414	91.8	99.9	91.3	97.1	104.8	100.6
12月	28,408	21,392	3,960	280	852	68,393	93.5	100.0	90.9	99.8	110.4	97.8
4年1月	23,518	16,767	4,200	272	817	59,690	82.4	87.7	82.0	85.8	111.7	100.9
2月	21,380	15,036	4,454	289	706	64,614	82.3	92.5	83.0	89.6	114.8	102.0
3月	23,430	17,053	6,884	426	809	76,120	93.5	107.1	97.1	106.0	108.9	97.7
4月	22,288	16,243	3,836	244	865	76,295	84.3	93.8	84.2	90.9	111.5	97.3
4年5月	23,379	16,809	3,367	211	610	67,223	79.5	83.8	78.2	81.3	114.2	99.1
6月	22,458	16,735	4,021	268	781	74,617	90.5	98.8	89.9	95.7	113.2	100.3
7月	23,720	17,704	4,437	288	926	73,024	90.7	98.0	92.6	95.2	112.2	101.4
8月	23,755	16,776	3,553	234	712	77,731	83.7	91.5	85.0	89.9	113.0	102.1
9月	21,697	16,299	5,041	325	820	74,004	97.7	101.9	97.6	99.2	119.0	103.0
10月	22,950	17,326	4,532	295	775	76,590	93.5	95.6	94.3	93.8	122.5	103.0
11月	22,322	17,590	4,558	308	719	72,372	94.9	99.0	95.8			